国循・バイオバンク試料等利用審査委員会 Ver.20161207 (2025 年 9 月 23 日作成) バイオバンクを利用した研究用の情報公開用文書

現在、血管生理学部では、バイオバンクご協力者からいただきました検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、患者様がバイオバンクにご提供された検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われたご遺族の方は、バイオバンク事務局(末尾)にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思(同意)の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

肺動脈性肺高血圧症に関与する蛋白質発現解析

【研究対象者】

当院で病理解剖を受けられた方。

【利用している検体・診療情報等】

(検体) 剖検肺とその病理組織切片

(診療情報等) 年齢、性別、診断、症状発症日、重症度分類、血液検査データ、心電図検査、胸部レントゲン検査、心臓超音波検査、心臓カテーテル検査、心肺運動負荷検査、呼吸機能検査、心臓 MRI 検査、六分間歩行距離検査、治療薬情報、在宅酸素の有無、入院日、既往歴、併存疾患名、剖検所見

【利用の目的】 (遺伝子解析研究: 有 無)

肺高血圧症の発症には、炎症が関与することがわかってきています。この研究では、炎症に関係するたんぱく質や遺伝子発現の有無を検討することで炎症が起こるしくみを解明し、肺高血圧症の新しい診断法や治療法の開発につなげることを目的とします。

【共同利用研究機関·共同利用研究者】

無し

【外部機関への情報等の提供】

組織中のmRNAの発現を解析するため、以下の委託機関に肺組織を提供します。提供する際は、あなたのお名前等は記載せず、個人を直接特定できないようにします。

委託機関名:大阪大学微生物病研究所

提供方法:郵送・宅配

【利用期間】

研究許可日より 2030 年 12 月までの間 (予定)

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者:血管生理学部 部長 中岡良和

研究内容の問い合わせ担当者:血管生理学部 中岡良和または岡澤慎

電話 06-6170-1070 (代表) (内線 31013) (応対可能時間:平日9時~16時)

【バイオバンクでの検体・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。